HPの作成と、カルチャーゾーンの各施設との連携

ART × CUTE × AREA

活動の目的

岡山県民が、より美術そのものや岡山カルチャーゾーンに興味・関心を持つようになること。県民が岡山の文化芸術に自信を持ち、「自分は観光地の住人である」という意識を持つこと。特に20代前後の若い女性が地域にある文化施設に興味を持ち、足を運ぶきっかけをつくること。普段の遊びの選択肢に入らない文化施設が、選択肢に入るようになることを目的とした。

活動の内容及び経過

「かわいい」という切り口と現役女子大生の視点で記事を 書き、HPやインスタグラムを通して広報活動を行った。ま た、カルチャーゾーンにある各施設と連携を取り、各施設 に情報提供していただいたり、記事のための取材をするこ とができる体制を整えた。カルチャーゾーン協議会とも提 携し、協議会の合意を得ながらの活動ができた。HPでは メンバーで取材、記事作成と HP の作成や運営を分担しな がらオリジナルのHPを作成。各文化施設やメディアとは 違う視点での文章を作成し掲載。チラシも作成し各施設の 玄関に設置予定。活動初期にはMr.Ace XO.Modernを取 材し、紹介記事や感想コラムを作成。カフェと連携し、文 化施設に行った後にカフェに行くというコースを提案する ため、複数のカフェを取材。記事には至らなかったが、各 カフェの店長や代表の方のご理解を得るとともに文化施設 とカフェとの連携した売り方や岡山カルチャーゾーンの可 能性を感じてもらうことができた。チームビルディングに おいては、メンバーが各々のスタンスや生活を尊重しなが ら活動を進めることを意識し、継続可能な関わり方につい て綿密に話し合った。メンバー間の活動に対する認識のず れが生じ、スムーズに活動を進めることができなかった時 期もあったが、このことを通して本企画だけでなく今後の 様々な活動に活かしていける、継続的なチーム運営の基礎 を学び実行できた。

活動の成果・効果

今回の活動の成果・効果としては主にこの①HP②コネクションの構築がある。

1) HP

HPはトップページ、各施設のページ、コラムページ、ACAの情報のページで構成。HP全体のコンセプトは、女子大学生の視点で情報を発信。若い世代の人たちの目に留まるよう写真の多用、メインカラーにコーラルピンクを使用。日常的にSNSを活用している人に気軽に閲覧してもらえるような工夫をした。各施設のページには、基



本情報を記載。ページのトップには私たちが感じた魅力についてハッシュタグを用いて紹介し、同ページではコラムページへの移動が可能。コラムは女子大学生の視点で切り取った各施設の魅力を私たちの言葉で発信するものとなっている。しかし、記事やコラムを頻繁に公開することは出来ず、各施設の基本情報を載せたページと少しのコラムが載ったHPを公開。当初の予定よりはるかに少ない内容の掲載となってしまった。また、HP作成過程で私たち自身が得たものは、現在の岡山市の文化施設群の抱えている課題に対する知識や情報、課題に対する取り組みに対する幅広い視点での考え方、そして、企画そのものを継続していくために必要な事柄や情報、考え方などである。

②コネクションの構築

今回の活動を通して各施設とACAのコネクションを得ることができた。HP作成に際し各施設の広報担当者の方を始め、多くの関係者の方とやり取りを行った。また今回の成果の大きな点はACA同一の視点から運営団体の違う岡山カルチャーゾーン内の文化施設の情報をまとめ、一つのHPから得ることができるシステムができたことである。

今後の課題と問題点

- ・HP更新の頻度が少ない
- ・今現在のHPの生きた情報が少ない
- ・各施設との連携はできたもののそれを活用しきれていない
- ●代表者:黒川彩芽 ●所在地:岡山市北区谷万成
- ●TEL: 080-2905-5931 ●E-MAIL: art.cute.area@gmail.com
- URL: http://art-cute-area.saturn.bindcloud.jp/
- ●設立年:2019年 ●メンバー数:4名